

乳幼児のコロナワクチン接種 保護者に迷い 重症化防ぎたい…でも「副反応や将来への影響心配」 日程調整の難しさも

2022年10月25日南日本新聞

生後6カ月～4歳の乳幼児対象の新型コロナウイルスワクチン接種が24日から可能になり、鹿児島県内では11月に本格化する見通しだ。保護者は子どもの重症化を防ぎたい半面、副反応の懸念があり、接種を迷う人も多いようだ。この年代は他に打つべきワクチンが多く、日程調整が難しいという声も上がる。県によると、県内の対象者は約5万5000人。ワクチンは各市町村に今週か来週から到着し、接種はほとんどの市町村で11月に入ってから始まる。鹿児島市は24日に接種券を発送し、31日から市内の医療機関で接種を開始する。

接種は5歳以上と同様に努力義務が適用される。自治体からは「感染状況が落ち着いたこともあり、接種率が低い5～11歳の小児よりさらに伸び悩むのでは」との声が相次ぐ。

「副反応や将来への影響は心配だけど、感染して重症化するのも怖い。はしかなど他の予防接種が多く、コロナワクチンを打つとなるとスケジュールが過密になるのは気になる」。

ワクチンは従来株対応品だが、厚生労働省によると、オミクロン株流行下での海外の臨床試験で、発症する割合は3回接種した場合、打たないグループに比べて約7割減った。副反応は腕の痛みや疲れ、発熱などの報告例があり、ほとんどが軽症か中等症で快方に向かった。感染症に詳しい鹿児島大学大学院の西順一郎教授は「大人に比べて副反応の割合は低い。まれではあるが、健康な子どもでも感染後に急性脳症などで死亡する例があり、年齢が低いほどそのリスクは高い。接種の意義は大きい」と話す。西教授は綿密な計画が必要。接種スケジュールを含め、かかりつけ医としっかり相談してほしいと呼びかける。

今日のyoutube紹介下線をクリック

●生後6か月～4歳 子ども対象のコロナワクチン接種開始

<https://news.yahoo.co.jp/articles/8215f18b201cb478ebe6a4326397b68f4e8bdafc>

●湯崎知事「オミクロン株対応のワクチン接種を」 広島県内コロナ感染水準が高止まり

<https://news.yahoo.co.jp/articles/8146baa38f6bce2f7869cff1dc03795fdeae21e6>

●ワクチン4回目接種 60歳以上 70%超

<https://news.yahoo.co.jp/articles/f0f847da12f60e8b93a45abladae0f47fb861793>

●新型コロナ新規感染 東京4702人 全国4万7706人 厚労省

<https://news.yahoo.co.jp/articles/1a42784c01ba64f90df40ccbf39847f5dde2fbca>

●イスラエルの現状を見たら・・・接種している人の感染者が多くなっていました。

<https://www.youtube.com/watch?v=A1JURRQL7KY&t=121s>

●【試合終了】ここまで来たら終わりです・・・熱があっても病院へいくな？ほどの角度からもアウトです <https://www.youtube.com/watch?v=4nW2yavEvGQ>

●【超党派議員連盟総会】ワクチン大議論会 2022.10.18【ノーカットフル版】【ミュート無し】 <https://www.youtube.com/watch?v=TMjaLk4baiY>

今日のPDF紹介下線をクリック

●現状に合っていない新型コロナ「2類」扱いの弊害「5類」への変更が必要だ（上昌広）

●感染症法改正案は机上空論インフル&コロナ同時流行で高熱小児の親に受診難民続出の

●欧州で新型コロナ感染再拡大…岸田政権の水際対策“大幅解除”は最悪のタイミング